



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月20日

上場会社名 三谷セキサン株式会社  
 コード番号 5273 URL <http://www.m-sekisan.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 進治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 阿部 亨

TEL 0776-20-3333

定時株主総会開催予定日 2020年6月18日 配当支払開始予定日

2020年6月19日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	75,094	5.7	8,503	4.7	8,813	4.2	5,614	1.9
2019年3月期	71,056	5.5	8,122	16.2	8,457	18.9	5,510	16.6

(注) 包括利益 2020年3月期 5,148百万円 (29.0%) 2019年3月期 7,247百万円 (2.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	289.15		9.6	9.9	11.3
2019年3月期	276.19		10.2	10.1	11.4

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	91,743	61,529	65.0	3,109.43
2019年3月期	86,573	58,940	65.8	2,885.00

(参考) 自己資本 2020年3月期 59,669百万円 2019年3月期 56,949百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	9,935	1,702	2,801	30,596
2019年3月期	9,166	2,397	1,989	25,296

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		10.50		19.50	30.00	594	10.8	1.1
2020年3月期		13.50		26.50	40.00	769	13.7	1.3
2021年3月期(予想)		15.50		17.50	33.00		17.1	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,800	8.7	3,050	24.7	3,250	22.6	2,200	21.9	114.64
通期	63,800	15.0	5,150	39.4	5,500	37.6	3,700	34.1	192.81

## 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期	24,986,599 株	2019年3月期	24,986,599 株
2020年3月期	5,796,764 株	2019年3月期	5,246,662 株
2020年3月期	19,418,337 株	2019年3月期	19,950,614 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境は底堅く推移したものの、設備投資や輸出が弱含み、企業収益に減速傾向が見られました。また、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速、さらには新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の不確実性により、先行き不透明な状況が続いております。

当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は750億94百万円（前期比5.7%増）、営業利益は85億3百万円（同4.7%増）、経常利益は88億13百万円（同4.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は56億14百万円（同1.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① コンクリート二次製品関連事業

コンクリート二次製品関連事業につきましては、主力のコンクリートパイル業界において、官公需要、民間需要ともに減少する厳しい経営環境でございました。その厳しい環境の中で、昨年より販売開始いたしました、業界初である杭頭接合構法「三谷セキサン杭頭接合構法（Lev-Pile 構法）」の拡販を行い、販売強化に努めました。その結果、当部門の売上高は609億64百万円（前期比4.4%増）となり、営業利益は74億43百万円（同8.9%増）となりました。

#### ② 情報関連事業

情報関連事業につきましては、売上高は83億78百万円（前期比16.8%増）となり、営業利益は5億87百万円（同14.1%増）となりました。

#### ③ その他事業

その他事業につきましては、売上高は57億50百万円（前期比4.3%増）となり、営業利益は11億16百万円（同17.1%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は917億43百万円となり、前連結会計年度末と比べ51億69百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金、売掛債権等の流動資産の増加によるものであります。

負債合計は302億14百万円となり、前連結会計年度末と比べ25億80百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務の増加等の流動負債の増加によるものであります。

純資産合計は615億29百万円となり、前連結会計年度末と比べ25億88百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は305億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、99億35百万円（前期は91億66百万円）となり、前連結会計年度に比べ7億68百万円の増加となりました。これは、税金等調整前当期純利益の増加、仕入債務の増加等が主な内容であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△17億2百万円（前期は△23億97百万円）となりました。これは、工費用部材、工場用設備等の有形固定資産の取得による支出23億70百万円が主な内容であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△28億1百万円（前期は△19億89百万円）となりました。これは、自己株式の取得による支出、配当金の支払による支出が主な内容であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	63.8	65.8	65.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	62.3	69.0	95.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	6.7	3.5	2.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,496.0	2,298.4	4,628.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・ガバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により先行き不透明な状況が続いており、景気減速に伴う受注環境の悪化が懸念されます。

次期（2021年3月期）の連結業績につきましては、現時点で当社が把握可能な情報に基づいて、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を見込み、売上高638億円（前期比15.0%減）、営業利益51億50百万円（同39.4%減）、経常利益55億円（同37.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益37億円（同34.1%減）と予想しております。

なお、上記連結業績予想における新型コロナウイルスの感染拡大による影響につきましては、2020年6月以降、段階的に経済活動が再開することを前提としております。

今後の収束状況により、再度経済活動が制限される場合には、業績予想の修正が必要となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,545	31,699
受取手形及び売掛金	18,749	20,341
電子記録債権	2,188	2,253
商品及び製品	2,365	2,339
仕掛品	72	36
原材料及び貯蔵品	754	832
前払費用	39	37
短期貸付金	4	1
未収入金	54	25
その他	560	460
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	51,332	58,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,248	4,119
機械装置及び運搬具（純額）	2,827	3,024
工具、器具及び備品（純額）	800	1,180
土地	7,383	7,360
建設仮勘定	270	18
その他（純額）	286	242
有形固定資産合計	15,816	15,946
無形固定資産		
ソフトウェア	554	822
その他	119	122
無形固定資産合計	673	945
投資その他の資産		
投資有価証券	16,298	15,428
長期貸付金	18	12
差入保証金	288	275
固定化営業債権	0	0
長期前払費用	72	72
繰延税金資産	533	548
その他	1,550	501
貸倒引当金	△11	△13
投資その他の資産合計	18,750	16,825
固定資産合計	35,241	33,718
資産合計	86,573	91,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,583	8,695
電子記録債務	4,893	6,550
短期借入金	43	36
未払金	2,621	3,517
未払費用	1,333	1,343
未払消費税等	431	495
未払法人税等	1,528	1,504
工事損失引当金	—	73
保証工事引当金	34	26
建物解体費用引当金	—	100
その他	906	989
流動負債合計	20,374	23,333
固定負債		
長期借入金	278	242
長期預り保証金	240	244
リース債務	622	593
繰延税金負債	4,500	4,061
役員退職慰労引当金	509	553
退職給付に係る負債	926	981
保証工事引当金	92	128
その他	88	76
固定負債合計	7,259	6,881
負債合計	27,633	30,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,146	2,146
資本剰余金	1,847	1,847
利益剰余金	46,410	51,371
自己株式	△3,479	△5,122
株主資本合計	46,924	50,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,025	9,427
その他の包括利益累計額合計	10,025	9,427
非支配株主持分	1,990	1,859
純資産合計	58,940	61,529
負債純資産合計	86,573	91,743

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	71,056	75,094
売上原価	57,676	61,086
売上総利益	13,380	14,008
販売費及び一般管理費	5,257	5,504
営業利益	8,122	8,503
営業外収益		
受取利息及び配当金	201	275
為替差益	100	—
その他	143	147
営業外収益合計	446	423
営業外費用		
支払利息	3	2
為替差損	—	51
その他	107	59
営業外費用合計	111	113
経常利益	8,457	8,813
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	26	9
特別利益合計	28	12
特別損失		
固定資産除売却損	71	6
減損損失	—	251
建物解体費用引当金繰入額	—	100
災害による損失	130	—
その他	26	49
特別損失合計	228	407
税金等調整前当期純利益	8,258	8,419
法人税、住民税及び事業税	2,638	2,858
法人税等調整額	△6	△189
法人税等合計	2,631	2,668
当期純利益	5,626	5,750
非支配株主に帰属する当期純利益	116	135
親会社株主に帰属する当期純利益	5,510	5,614

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	5,626	5,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,621	△602
その他の包括利益合計	1,621	△602
包括利益	7,247	5,148
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,125	5,017
非支配株主に係る包括利益	122	131

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,146	1,847	41,412	△2,408	42,997
当期変動額					
剰余金の配当			△511		△511
親会社株主に帰属する当期純利益			5,510		5,510
自己株式の取得				△1,071	△1,071
連結子会社株式の売却による持分の増減					—
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	4,998	△1,071	3,927
当期末残高	2,146	1,847	46,410	△3,479	46,924

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,410	8,410	1,881	53,288
当期変動額				
剰余金の配当				△511
親会社株主に帰属する当期純利益				5,510
自己株式の取得				△1,071
連結子会社株式の売却による持分の増減				—
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う増減				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,614	1,614	109	1,724
当期変動額合計	1,614	1,614	109	5,651
当期末残高	10,025	10,025	1,990	58,940

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,146	1,847	46,410	△3,479	46,924
当期変動額					
剰余金の配当			△645		△645
親会社株主に帰属する当期純利益			5,614		5,614
自己株式の取得				△1,643	△1,643
連結子会社株式の売却による持分の増減					—
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う増減			△8		△8
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	4,960	△1,643	3,317
当期末残高	2,146	1,847	51,371	△5,122	50,241

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	10,025	10,025	1,990	58,940
当期変動額				
剰余金の配当				△645
親会社株主に帰属する当期純利益				5,614
自己株式の取得				△1,643
連結子会社株式の売却による持分の増減			△250	△250
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う増減				△8
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△597	△597	119	△477
当期変動額合計	△597	△597	△130	2,588
当期末残高	9,427	9,427	1,859	61,529

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	8,258	8,419
減価償却費	2,223	2,425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	33	44
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	54	57
受取利息及び受取配当金	△201	△275
支払利息	3	2
為替差損益 (△は益)	△100	51
投資有価証券売却損益 (△は益)	△20	△9
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	0
固定資産除売却損益 (△は益)	69	256
災害損失	112	—
減損損失	—	251
売上債権の増減額 (△は増加)	1,728	△1,761
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△189	△19
仕入債務の増減額 (△は減少)	△725	2,533
その他	379	552
小計	11,624	12,529
利息及び配当金の受取額	201	275
利息の支払額	△3	△2
災害損失の支払額	△101	—
法人税等の支払額	△2,554	△2,867
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,166	9,935
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△94	1,232
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
投資有価証券の売却による収入	41	6
有形固定資産の取得による支出	△2,154	△2,370
有形固定資産の売却による収入	10	3
その他	△193	△566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,397	△1,702
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△75	△7
長期借入金の返済による支出	△43	△36
リース債務の返済による支出	△274	△355
自己株式の取得による支出	△1,071	△1,643
配当金の支払額	△511	△645
非支配株主への配当金の支払額	△13	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,989	△2,801
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	△51
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,819	5,380
現金及び現金同等物の期首残高	20,476	25,296
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△86
現金及び現金同等物の期末残高	25,296	30,596

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「コンクリート二次製品関連事業」及び「情報関連事業」の2つを報告セグメントとしております。「コンクリート二次製品関連事業」は、主な製品としまして、コンクリートパイル・ポール、環境製品、砂利製品等であります。「情報関連事業」は、主な製品としまして、コンピュータ周辺装置等の販売及びソフトウェアの受託製作であります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	コンクリ ート二次製品 関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	58,372	7,171	65,543	5,512	71,056	—	71,056
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	20	—	20	252	272	△272	—
計	58,392	7,171	65,564	5,764	71,328	△272	71,056
セグメント利益	6,836	515	7,352	1,346	8,698	△575	8,122
セグメント資産	42,885	6,247	49,132	12,428	61,560	25,013	86,573
その他の項目							
減価償却費	1,436	256	1,692	497	2,190	33	2,223
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,485	359	1,844	377	2,222	12	2,234

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△575百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額25,013百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、各報告セグメントに帰属しない設備等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額12百万円は、各報告セグメントに帰属しない設備等の投資額であります。

3. セグメント利益及びセグメント資産の調整後の金額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と一致しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸 表計上額 (注3)
	コンクリート二次製品 関連	情報関連	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	60,964	8,378	69,343	5,750	75,094	—	75,094
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	25	—	25	232	258	△258	—
計	60,990	8,378	69,369	5,983	75,352	△258	75,094
セグメント利益	7,443	587	8,031	1,116	9,147	△644	8,503
セグメント資産	45,644	6,726	52,371	12,362	64,733	27,009	91,743
その他の項目							
減価償却費	1,510	359	1,869	515	2,384	40	2,425
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,843	644	2,488	454	2,942	135	3,077

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境衛生部門、ホテル部門、技術提供収入部門、不動産賃貸収入部門及び太陽光発電収入部門が含まれております。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△644百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額27,009百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、各報告セグメントに帰属しない設備等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額135百万円は、各報告セグメントに帰属しない設備等の投資額であります。

3. セグメント利益及びセグメント資産の調整後の金額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,885円00銭	3,109円43銭
1株当たり当期純利益金額	276円19銭	289円15銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (百万円)	5,510	5,614
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	5,510	5,614
普通株式の期中平均株式数 (株)	19,950,614	19,418,337

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	58,940	61,529
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,990	1,859
(うち非支配株主持分) (百万円)	(1,990)	(1,859)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	56,949	59,669
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	19,739,937	19,189,835

(重要な後発事象)

該当事項はありません。